



国府小だより

第30号(最終号)
令和4年3月25日(金)

70名が巣立っていきました



3月18日(金)に、卒業式を行ないました。コロナ禍のため今年度も保護者と教職員そして教育委員会1名と学校運営協議会の代表者2名の来賓を迎え規模を縮小して行いました。地域の方と共に子どもたちの成長を育てている学校としては、たくさんの地域の方をお迎えして、旅立っていく子どもたちの姿を、一緒に見届けていただきたかったのですが今年もそれはかないませんでした。

在校生の参加もできなかったため、水曜日5年生がリハーサルに参加しました。1年後の自分たちの姿としてしっかり目に焼き付けてくれたことと思います。リハーサル後には6年生から、「国府小学校の伝統をしっかり受け継いでいってください」という言葉を伝えてもらいました。卒業生の皆さんには、本校の卒業生として自信と誇りを持ち、いつも感謝の気持ちを忘れず、自分の信じた道を進んでいってくれるものと期待しています。



令和3年度 修了します

今日、令和3年度修了式を行いました。リモートでの式にもずいぶん慣れてきました。今年一年を振り返ると、今年もコロナ禍が続き、いつものように全校が一堂に集まって行事をすることはありませんでした。

しかし、オンライン授業があったり、ク롬ブックを授業で当たり前に使ったり、持ち帰って宿題をしたりと、新しいこともいくつか始まった年でもありました。

修了式では、自分の一年間をしっかりと振り返ってみるよう伝えました。成長したと思うことを自分で考えてみよう伝えました。子どもたちは確実に1年の時間の中で成長しています。それは、学力の面でもそうですが、集団の中で育つ社会性や、人間性の部分の成長も素晴らしいものがあります。一人ひとり成長した部分は違いますが、成長してない子はいません。どんなところが成長できたか、ご家庭でも話題にさせていただき、しっかりほめてあげてください。

2つ目は、春休みの過ごし方です。新学年に向けて、十分な準備が必要であることを話しました。十分な準備があってこそ、いいスタートが切れるというものです。リズムを崩さず、学習面の復習も、しておくようにしてください。

こうしてコロナ禍でも大過なく終えることができましたのは、保護者の皆様、ボランティアの皆様、地域の皆様、そして学校運営協議会の皆様に本校の教育にご理解をいただき、多大なるご協力をいただいたお陰と感謝申し上げます。ありがとうございます。

令和4年度のおもな予定

4月22日(金) 授業参観・PTA総会

4月28日(木) 遠足

8月24日(水) 登校日

10月1日(土) 運動会

11月17・18日 修学旅行

11月24・25日 音楽会

ありがとうございました

国府小学校に赴任させていただいて3年。振り返ると、あっという間の時間でした。1年目の2月にコロナウィルス感染症が原因で休校になるという出来事が起き、それからはコロナの対応を抜きにしては語れない2年間となりました。まだ現在も感染状況は収束のめどが立っておらず、学校行事は以前のように行えていないままです。それでも子どもたちと過ごす学校は、子どもたちのパワーに満ち溢れ、純粋な心をもって学びを進める姿に刺激を受け、元気な挨拶にやる気をもらえる素敵な場所です。

また、地域とともに「生きる力」を育む学校として、取組みたかったことがたくさんありました。その部分だけは、心残りですがこの3年間保護者の皆様、地域の皆様に温かいご協力をいただき、学校を支えていただいたことを心から感謝いたします。

ありがとうございました。

校長 中馬 圭子